

## 立体都市公園制度における都市公園の断面分析

### Cross-Sectional Analysis of Urban Parks in the Three-Dimensional Urban Park System

○高橋優希<sup>1</sup>, 長谷川千紘<sup>1</sup>, 泉山墨威<sup>2</sup>, 宇於崎勝也<sup>2</sup>

\*Yuki Takahashi<sup>1</sup>, Chihiro Hasegawa<sup>1</sup>, Rui Izumiyama<sup>2</sup>, Katsuya Uozaki<sup>2</sup>

Abstract: In the research, we will use the cases of three typical city parks that utilize the "three-dimensional city park system". From the cross section, we searched for commonalities and differences. We analyzed collecting how to serve systems. We analyzed influence of the space of the site that a system gave. We think the roof use of "the three-dimensional city park system" to be important in suggesting the way of the new park.

#### 1. 研究の背景及び目的

2004年の都市公園法の改正により、「立体都市公園制度」が創設された。これにより、都市公園を地面に接する平面から立体に定めることができるようになり、土地利用の効率化を図ることが可能になった。

2020年、「立体都市公園制度」を適用した「MIYASHITA PARK」が話題となった。都市公園の下に駐車場や民間事業者の運営する商業施設などを設けることができ、土地の高度利用につながった。

しかし、「立体都市公園制度」を活用した事例数は、都市公園法に基づき民間事業者が関与している制度である「設置管理許可制度」「公募設置管理制度（Park-PFI）」「都市公園リノベーション協定制度」と比較すると、制度創設から約15年たった今でも全国で9事例と少ない。

本研究は、「立体都市公園制度」を適用した代表的な3つの事例から、制度適用空間がもたらす影響を明らかにし、自治体が積極的にこの制度を取り入れる事でまちにどのような変化が起きるのか明らかにすることを目的とする。

#### 2. 立体都市公園の断面分析

立体都市公園の3つの代表的な事例である、MIYASHITA PARK（渋谷区）、アメリカ山公園（横浜市）、水谷橋公園（中央区）の断面を用いて、「立体都市公園

制度」の空間を模式的に示し、分析・比較して特徴を明らかにする。

Table.1では、3つの事例の従前と従後の断面図を比較し、出入口の数・公園の位置・公園面積・公園下部の施設の数の変化をTable.2にまとめ、4項目で分析を行ったうえで、従前・従後の断面からわかる共通点や差異点を探る。

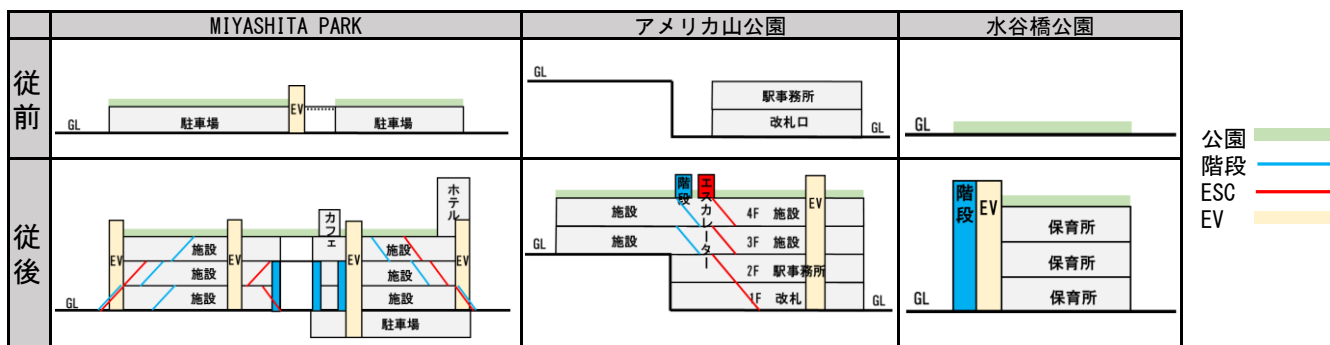
Table.2 断面による分析<sup>3) 4) 5)</sup>

		MIYASHITA PARK	アメリカ山公園	水谷橋公園
出入口	従前	6	—	1
	従後	15	4	2
公園の位置 の変化	従前	2階	—	1階
	従後	4階	5階	4階
公園面積	従前	10,500㎡	0㎡	712.93㎡
	従後	10,800㎡	5,519㎡	612.72㎡
公園下部 の施設の数	従前	—	—	—
	従後	90	4	1

##### 2-1. MIYASHITA PARK

Table.2より、MIYASHITA PARKの従前・従後の断面を比較すると、立地特性を活かし、従前よりも従後の方が出入口の数が増えたことがわかる。新たな歩行者ネットワークを促進する結節点が形成され、渋谷駅からのアクセスが容易になった。公園の位置の変化については、公園下部に施設が加わり、屋上部が公園となったことで、高度利用されたことがわかる。公園の面積については、従前は道路の上食うは公園ではなかったが、従後は道路の上部空間が公園となり、ホテルの部分の面積が減少して、ほぼ変わっていない。南北2

Table.1 従前従後の断面<sup>1) 2)</sup>



つの街区に分かれていた公園が、道路上空も含めて公園として一体化されている。公園下部の施設の数が増えている。従前は1階部分が駐車場で、その上に公園が設置されていたが、従後は3階まで小規模店舗を中心とする商業施設が入っている。

## 2-2. アメリカ山公園

アメリカ山公園の従前・従後の断面を比較すると、出入口の数は増えている。高低差のある敷地を活かし、公園用地内に駅舎と一体となる建築物が新築され、都市公園が覆って、有効に土地利用されている。公園の位置の変化は、高くなっている。施設の屋上に公園が設置されている。公園の面積は、0㎡から増えている。グランドレベルの低い敷地に施設を立上げ、グランドレベルの高い位置にも施設を導入し、その上に都市公園を設けている。公園下部の施設の数が増えている。従前は2階までの建物であったが、4階まで施設が加わっている。

## 2-3. 水谷橋公園

水谷橋公園の従前・従後の断面を比較してみると、出入口の数は増えている。従前は地面場にある公園だったため、公園には直接行くことができたが、従後は公園下部に保育所ができ屋上公園となったため階段・エレベーターが設置された。公園の位置の変化は、高くなっている。公園の面積は、階段やエレベーターなどが設置されたことによりやや減少している。公園下部の施設は、中央区が必要としていた保育所が設置された。

## 3. 考察

Table. 1の断面から3つの代表的な事例を分析・比較した結果、出入口の数・公園の位置・公園下部の施設の数の変化は3事例とも同じ結果となった。

公園への出入口の数が増えることで公園へのアクセスが容易となり、足を運びやすくなるため、賑わいのある空間が生まれると考えられる。

一方、公園の位置の変化については、高所となったことでグランドレベルに公園がなくなり、公園に到達するまでに時間がかかるというデメリットはあるが、通常のグランドレベルにある公園とは異なった公園利用ができると考える。また、屋上に公園があり、下部に施設を設置することで、施設がセキュリティの面で24時間開放することができないというデメリットはあるが、昼間は施設を通過して公園に向かい、屋上に公園があることで、見晴らしが良くなり、屋上ならではの景色や雰囲気を楽しむことができると考えられる。

公園下部の施設の数、増えることで公園に行くまでの道のりが通常の地面上にある公園とは異なり、楽しみながら公園に向かうことができ、利便性が高まったと考えられる。地面上に公園がなくなるため公園までの時間がかかり、気軽に立ち寄ることは難しくなる。公園下部の施設には、屋上の公園に立ち寄りたいたいと考えられるようなMIYASHITA PARKのような、工夫が必要であると考えられる。

## 4. まとめ

「立体都市公園制度」を活用した代表的な3つの事例から、制度の適用が空間にどのような変化を与えたかが明らかになった。立体的になったデメリットを活かすことで、通常の公園とは異なる屋上公園としての新しい形の公園であると考えられる。公園下部に施設を充実することで賑わいの空間が増えたり、土地の有効利用につながることから、「立体都市公園制度」の適用は、新たな公園のあり方を提案するうえで重要なものと考えられる。

## 5. 参考文献

- 1) <https://ameblo.jp/moskan/entry-12561071369.html>  
(最終閲覧日：2021年9月14日)
- 2) 横浜市アメリカ山公園施設ご案内  
[https://www.seibu-la.co.jp/mt\\_america/guide](https://www.seibu-la.co.jp/mt_america/guide)  
(最終閲覧日：2021年9月11日)
- 3) <https://mitsui-shopping-park.com/urban/miyashita/>  
(最終閲覧日：2021年9月14日)
- 4) <https://chuo9.tokyo/nw/276/>  
(最終閲覧日：2021年9月14日)
- 5) 新宮下公園等整備事業 都市計画素案  
[https://www.city.shibuya.tokyo.jp/assets/detail/files/news\\_oshirase\\_pdf\\_20161006miyashita\\_setsumei2.pdf](https://www.city.shibuya.tokyo.jp/assets/detail/files/news_oshirase_pdf_20161006miyashita_setsumei2.pdf)  
(最終閲覧日：2021年9月19日)
- 6) 都市公園法運用指針(第2版) 国土交通省都市局  
<https://www.mlit.go.jp/crd/townscape/pdf/koen-shishin01.pdf> (最終閲覧日：2021年7月28日)